

神付ふるさと村 便り 〈60〉



岩田 恪夫

みたいが野菜作りに自信が無い」と言われる方のために、専門家に直接畑で指導して頂ける野菜教室も開いています。

昨年からは農薬や化学肥料を使わずに、ぼかし肥料で野菜作りをしたいという人達の為に、有機農業教室を始めました。指導は保田茂神戸大学農学部名誉教授と、兵庫県環境創造型の農業を担当されている西村いつき氏が講師で今年も4月に開講の予定です。

貸農園「神付ふるさと村」がオープンして12年、多くの方にご利用頂き、おかげさまで土・日曜ともなると、交流館は大変賑わっています。ここでは、野菜作りと共に交流も出来る楽しい場所にするために、様々な取り組みをしています。例えば、そばやうどん打ちや燻製づくりを始め、バーベキューやピザが焼ける窯の設備も整えています。また、「野菜を作っ

ています。薪ストーブと囲炉裏のある交流館。各種の農機具を揃え、広い駐車場、どの畑へも給水出来るよう給水施設も整え、皆さんのお越しをお待ちしています。

神付ふるさと村

便り 〈61〉



谷 祐康

一月は「去ぬ」(いぬ)、二月は「逃げる」、三月は「去る」と言い、三カ月はあつという間に終わってしまう。さて、組織を離れた趣味のない亭主は、妻

から「これから毎日、夫が家にいるんだ」と鬱陶しがられるんだらうな。つまり「亭主元気で留守がいい」のだ。でもね、僕だって「女房元気で留守がいい」んだけど。

そんなシニアの方にお勧めしたいのが農園での野菜づくり。恵まれた自然の中で、早春の土の温もりを足裏に感じながら鍬を振り、新たな野菜作

りを始める喜びは格別だ。農業をやっている高齢者は、農作物を育てることに生きがいを持ち、充実した生活を送っている。季節ごとに収穫する、無農薬の新鮮な野菜を持って帰れば奥様の評価もウナギのぼり。感謝されること請け合いだ。私のような無精者でも、野菜作りは十年以上も続いている。

笑顔が溢れる「神付ふるさと村」で充実したシニアライフは如何？「神付ふるさと村」にいらっしやい！

貸農園 おおぞう 会員募集中

コミュニティファーム

かん づけ
神付ふるさと村

神戸市北区大沢町神付1348-2

■お問い合わせ 神付市民農園管理組合

TEL/FAX 078-954-0190



おおぞう
コミュニティファーム

かんづけ
神付ふるさと村